

# ゆ う き

～きく・うけとめる・こうどうする～

2022年(令和4年)7月4日  
福山市立日吉台小学校  
2年学年通信 No.12

## 日々の学びを振り返る

6月23日木曜日は低学年の研究授業でした。校内の教員で授業を見合うと共に、子ども園・保育園からも参観に来られました。

私たちは、研究授業の時間だけではなく、日々の学びを通して、その学年や単元に応じた力を子ども達につけてもらいたいと、日々授業をしています。けれど、ちょっぴり緊張した時間でもありました。

今回は学習に向かう子どもたちの思いをお伝えします。



### 《1組 国語科「スイミー」》

ぼくは、5じかん目にこくごをしました。こくごでは、「スイミー」のべんきょうをしました。ものがたりの中には、にじいろのゼリーのようなくらげ、ブルドーザーみたいないせえびや、色いろな生きものがいました。

わからないところも先生が、「ここはこうだよ。」と教えてくれました。とてもうれしかったです。ぼくも先生みたいに、もっとやさしくともだちが分からないところを教えたいです。

やごう りく

きょう、先生たちがいっぱい見にきました。わたしの目ひょうは「見にきた先生にがんばるすがたを見せる」でした。なぜこの目ひょうにしたかという、どこがかっこいいか先生たちは見にきたからです。ほいく園の先生も見にきました。学どうがおわって、おとうとをむかえにいったとき、ほいく園の先生が、「しゅうちゅうしていてすごかったよ。」と言ってくれました。だから、つぎもじぶんの目ひょうをたてて、たっせいしたいです。

にった ののか

≪ 2組 算数科「1000までの数」 ≫

6月23日の木曜日、先生さんかん日がありました。

さん数の「1000までの数」の学習をしている時、三原先生がとなりにいたのでびっくりしました。

その時、一ばんたのしかったのは数直線についての学習です。なぜかという、数直線はものさしのようになっていて、いろいろな考えでつかえそうだからです。だから、数直線をつかうことがすきになりました。

つぎの先生さんかん日もがんばりたいです。

すず木 ちひろ

6月23日の5時間目に、算数の「1000までの数」の学習がありました。

「1000までの数」の学習では、数直線をつかったり、位取りや10や100のまとまり計算をしたりして、答えをあらわしました。

数直線は、1ばん小さい目もりが1目もりだったり、百だったりすることもあります。なので、数直線で数を表すときは、どんな数直線をつかうとよいのかも考えなくてははいけません。せつめいの仕方もいろいろあるので、そのときのもんだいや自分の考えに合った方法で説明します。

位取り表は、位に数がないときに分かりやすいし、計算する時は、10や100のまとまりで計算すると早くできます。

これからは、数の大きさを考える時には、この三つの方法をつかって学習したいと思います。

わたなべ りこ

### 7月の納金

7月の納金は5,200円です。引き落としは、7月7日(木)です。よろしくお願ひします。

・給食費	255円×20回	5,100円
・タブレット端末保守費		381円
・雑費		100円
・手数料		44円

計 5,625円

※425円は、6月までの納金で調整させていただきます。